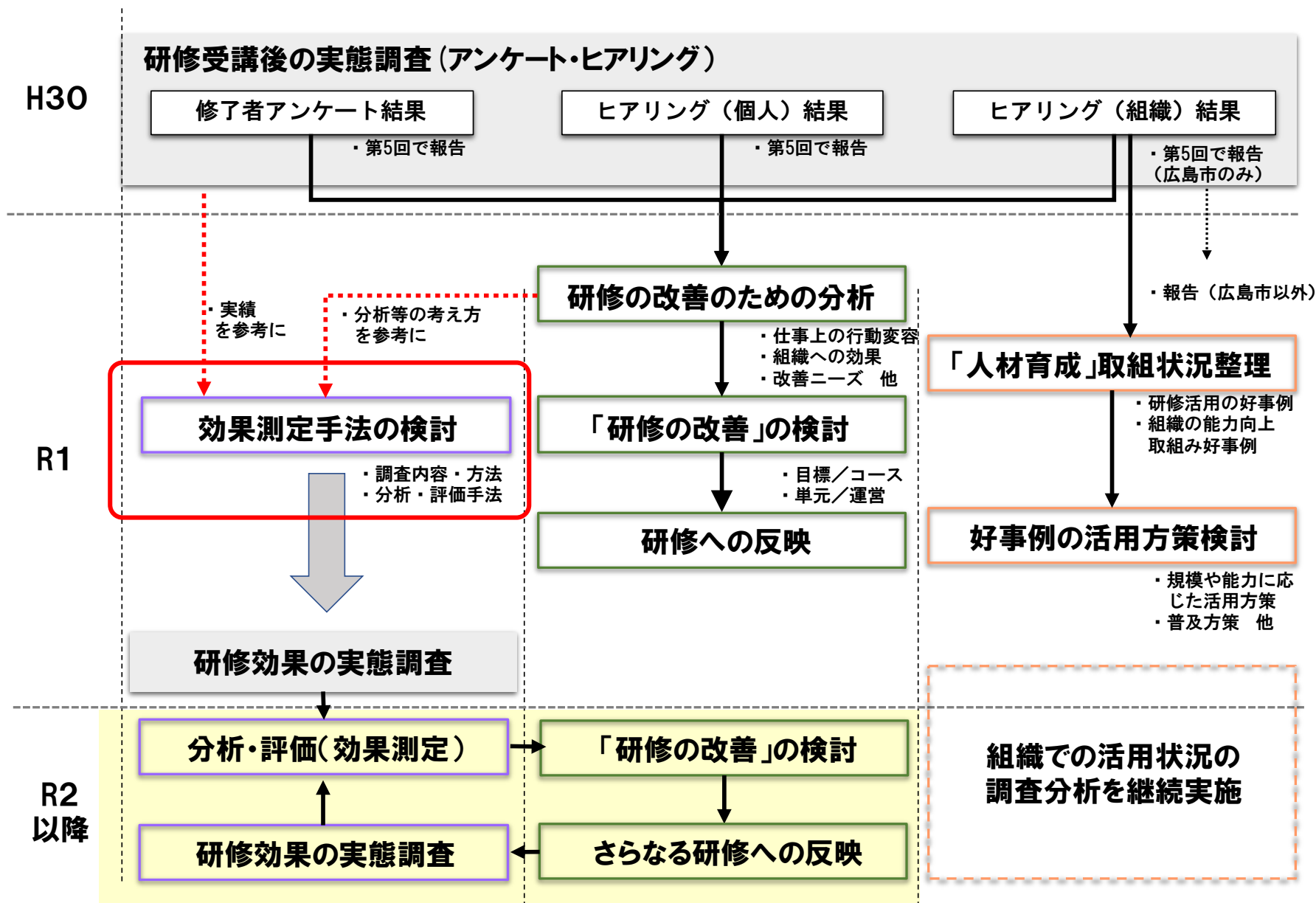




■調査内容・方法

(1) 修了者アンケートについて

- 平成30年度の修了者アンケートの実施内容やわかったことをふまえ、継続的な効果測定手法を整理した。

昨年度の実施内容		実施によってわかったこと	継続的な効果測定手法（案）	
対象者	平成26年度～平成29年度の 有明の丘研修 及び 地域別総合防災研修の 修了者全員	● 4年前の修了者も対象にしたため、現在ではすでに改善されている事項への意見が含まれていた。 （今後は、直近のみ実施する）	➡	● 前年度の 有明の丘研修（第1期、第2期） 及び 地域別総合防災研修の 修了者を対象とする。 ※ 今年度取り組む地域研修の修了者を対象とする効果測定については、別途検討する。
手法	メールを通じた アンケート調査	● 送付した2,345通のうち、約1割の312通がメール不達だった。 （約1割程度の不達は許容する）	➡	● メールを通じたアンケート調査を実施する。
調査期間	平成30年9月3日（月） ～10月5日（金）の約1ヶ月 （平成30年7月豪雨の災害発生から1.5ヶ月経過し、 一定程度落ち着いた頃）	● 研修修了から修了者アンケートの回答までの期間が4年～半年のバラつきがあった。 （修了から回答までの期間が一定となるよう実施する）	➡	● 研修修了の概ね1年後に調査を実施する。 ● 研修の実施時期から2つのグループに分けて1年に2回調査を実施する。 ＜調査1回目の対象＞ ➢ 有明の丘研修（第1期） ➢ 上半期に開催された域別総合防災研修 ＜調査2回目の対象＞ ➢ 有明の丘研修（第2期） ➢ 下半期に開催された域別総合防災研修

※ 修了者アンケートの集計結果から、特徴的な変化が生じていると思われる個人・組織を対象に適宜ヒアリングを実施

(2) 修了者アンケートの質問項目の提案

- 平成30年度のヒアリング(個人)の質問内容を統合した修了者アンケートの質問項目を下記の通り提案する。
※具体的な質問内容や選択肢は、資料4の別添参照。

赤字: 平成30年度のヒアリング(個人)の質問内容を統合した箇所

区分	質問概要	回答結果活用の方
1. 研修後の「自身」及び「周囲との関係」の変化	Q1. 研修受講の動機・目的	変化の有無、変化の内容の経年変化を捉え、研修の効果を測定 個人・組織に特徴的な変化が生じている事例を捉え、ヒアリングを実施
	Q2. 研修を受けたことによる「自身」の変化の有無、変化の内容、 変化の促進または阻害要因	
	Q3. 研修を受けたことによる「周囲との関係」の変化の有無、変化の内容、 変化の促進または阻害要因	
2. 研修後の組織全体の变化	Q4. 研修内容等の組織内での共有の有無、共有のレベル	
	Q5. 研修を受けたことによる「組織全体」の変化の有無、変化の内容、 変化の促進または阻害要因	
3. 「通常時業務」への研修の活用状況	Q6. 通常時の業務実施に役に立ったコース・内容等	WG等を通じてコース内容を検討・改善に活用
4. 「災害時業務」実施にあたっての研修の活用状況	Q7. 「災害対応業務」「応援業務」への従事経験の有無 ⇒「従事経験：有」の場合 従事した「災害対応業務」「応援業務」の災害名、従事期間、実施に役に立ったコース・内容等	
5. 人的ネットワークの活用状況	Q8. 研修で知り合った受講者や講師とのその後の交流の有無、交流の内容	検討会等を通じて研修全体の内容の検討・改善に活用
6. 研修に対するご意見・ご提案	Q9. 研修に追加または充実すべきカリキュラムや講義	
	Q10. 研修改善への提案・要望	

**防災スペシャリスト養成研修を修了した皆さまへの
「研修」に関するアンケート**

「危機事態に迅速・的確に対応できる人」及び「国・地方のネットワークを形成できる人」の養成を目的に実施している「防災スペシャリスト養成研修」は、今年度で7年目を迎えました。平成30年度以降、本研修の改善を目的として、研修を修了された皆様全員を対象としてアンケート調査を行っております。

つきましては、平成30年度の「有明の丘研修（第1期）」及び「地域別総合防災研修（青森／鳥取／佐賀／長野／秋田）」を修了された方に対してアンケート調査票をお送りします。皆様の研修後の様子、ご意見・ご提案等をお聞かせください。ご協力の程、宜しくお願い致します。

1.研修後の「ご自身」及び「周囲との関係」の変化についてお尋ねします

Q1 「防災スペシャリスト養成研修」(以降「研修」と言う。)を受講した動機・目的を教えてください。

(自由記述)

--

Q2-1 【ご自身の変化】

研修の前後を比較して、研修を受けたことで、「ご自身」に変化はありましたか？
よい方向で変化があった場合、①～⑦の該当するものを全て選択してください。

☐ よい方向で変化した

- ☐ ① 災害対応のイメージがついた
- ☐ ② 知識が習得できた、増えた、深まった
- ☐ ③ 意識が変化した、心構えが変わった
- ☐ ④ 活動・行動が変わった
- ☐ ⑤ 人的ネットワークができた、深まった
- ☐ ⑥ その他(具体的な内容を下記にご記入ください)

--

☐ 特に変化はなかった

Q2-2 変化の要因または変化を阻害した要因と思われる事項がありましたら下記にご記入ください。

(自由記述)

--

Q3-1 【周囲との関係の変化】

研修の前後を比較して、研修を受けたことで、「業務を執行するうえでの周囲との関係」に変化はありましたか？

よい方向で変化があった場合、①～⑦の該当するものを全て選択してください。

○ よい方向で変化した

- ☐ ① 業務の相談、依頼が来るようになった
- ☐ ② 研修内容や知識を共有し、対策に取り組んだ
- ☐ ③ 情報共有・連携・調整がスムーズに出来るようになった
- ☐ ④ 情報・意識の共有が図られ、意識向上した
- ☐ ⑤ 立場が向上した、信頼が向上した
- ☐ ⑥ 話し合いを持ちながら業務を進めるようになった
- ☐ ⑦ その他(具体的な内容を下記にご記入ください)

--

○ 特に変化はなかった

Q3-2 変化の要因または変化を阻害した要因と思われる事項がありましたら下記にご記入ください。

(自由記述)

--

2.研修後のあなたの組織全体の変化についてお尋ねします

Q4 研修を受講した後、研修で受講した知識や内容について職場内で報告や回覧などで共有しましたか？
共有した場合、①～⑦の該当するものを全て選択してください。

☐ 共有した

- ☐ ① 首長・幹部レベルに共有した
- ☐ ② 組織全体に共有した
- ☐ ③ 組織内研修の講師になって受講者に共有した
- ☐ ④ 所属している部局レベルに共有した
- ☐ ⑤ 所属している課レベルに共有した
- ☐ ⑥ 所属している係レベルに共有した
- ☐ ⑦ その他(具体的な内容を下記にご記入ください)

☐ 共有しなかった

Q5-1 あなたが研修を受講したことで、あなたの組織全体は変化しましたか？
変化した場合、該当するものを全て選択してください。

☐ よい方向で変化した

- ☐ ① 組織全体で災害に対する意識(構え)が向上した
- ☐ ② 組織全体の災害対応能力が向上した
- ☐ ③ 組織全体の業務のやり方(訓練・研修・計画類への反映)が改善した
- ☐ ④ 首長・幹部の意識が向上した
- ☐ ⑤ 組織全体が防災人材育成に前向きになった
- ☐ ⑥ 防災部署の確立や体制の見直しなど人員規模・配置に変化があった
- ☐ ⑦ その他(具体的な内容を下記にご記入ください)

☐ 特に変化はなかった

Q5-2 変化の要因または変化を阻害した要因と思われる事項がありましたら下記にご記入ください。

(自由記述)

3.「通常時業務」への研修の活用状況についてお尋ねします

- Q6 通常時の業務を実施するにあたり、研修はどう役立ちましたか？
「どの研修(コース)」の「何が(知識、テキスト、人的つながり等)」、「どのように役立った」のかを具体的に教えてください。 また、その時の所属部署と職位も教えてください。
(些細なことと思えることでも結構です。回答欄が足りなければ欄(行)を増やしてお答えください。)

(自由記述)

	どのコースの	何が	どのように役立った	所属部署	職位
1					
2					
3					

4. 「災害時業務」実施にあたっての研修の活用状況についてお尋ねします

Q7 研修後に、あなたは実際の災害で「①災害対応業務」や「②応援業務」に従事しましたか？
①②毎に、どちらか1つを選択してください。（災害の規模は問いません。）

① 自組織の「災害対応業務」に

- ☐ 従事した
- ☐ 従事しなかった

② 他組織への「応援業務」に

- ☐ 従事した
- ☐ 従事しなかった

①または②のどちらか1つでも「従事した」と回答した方はQ7-1へお進みください

①②どちらも「従事しなかった」と回答した方はQ8へお進みください

Q7-1 <Q7の①または②のどちらか1つでも「従事した」と回答した方にお尋ねします>

Q7で「従事した」と答えた全ての業務について、災害ごとに、(ア)災害名、(イ)従事期間、(ウ)従事場所、(エ)業務概要を教えてください。
(回答欄が足りなければ欄(行)を増やしてお答えください。)

災害No.①	(ア)災害名	
	(イ)従事期間	
	(ウ)従事場所	
	(エ)業務概要	▼

災害No.②	(ア)災害名	
	(イ)従事期間	
	(ウ)従事場所	
	(エ)業務概要	▼

災害No.③	(ア)災害名	
	(イ)従事期間	
	(ウ)従事場所	
	(エ)業務概要	▼

Q7-2 Q7-1で回答した「災害対応業務」や「応援業務」において、研修はどう役立ちましたか？
「どの研修(コース)」の「何が(知識、テキスト、人的つながり等)」、「どのように役立った」のかを具体的に教えてください。
(些細なことと思えることでも結構です。回答欄が足りなければ欄(行)を増やしてお答えください。)

Q7-1の災害No.を(自由記述)
記入

災害No.	どのコースの	何が	どのように役立った

5. 人的ネットワークの活用状況についてお尋ねします

Q8-1 研修で知り合った受講者や講師とのその後の交流はありますか？

- ☐ 交流がある
- ☐ 交流がない

Q8-2 <Q8-1で「交流がある」と回答した方にお尋ねします>
些細なことでも結構ですので、「交流の内容」について具体的に教えてください。

(自由記述)

6. 研修に対するご意見・ご提案についてお尋ねします

Q9 研修に追加すべき、または充実すべきだと思うカリキュラムや講義などがあれば教えてください。理由も併せて記入してください。

(自由記述)

Q10 今後の研修改善にあたって、ご提案・ご要望があれば教えてください。

(自由記述)

7.最後に、ご回答者の連絡先、受講されたコース等についてご記入ください。

回答いただいた内容につきまして、直接お問合せさせていただく場合がございます。
また、防災スペシャリスト養成研修に関するご案内や調査以外には、一切使用いたしません。

お名前				
現在のご所属 役職	都道府県		市区町村	
	部署名			
	職位			
電話番号				
メールアドレス				

平成30年度「有明の丘研修(第1期)」で参加されたコースを全て選択してください。

参加 コース	☐ 防災基礎	☐ 災害への備え	☐ 警報避難	☐ 応急活動・資源管理
	☐ 被災者支援	☐ 復旧・復興	☐ 指揮統制	☐ 対策立案
	☐ 人材育成	☐ 総合監理		

平成30年度「地域別総合防災研修」の参加会場を全て選択してください。

会場	☐ 青森県	☐ 鳥取県	☐ 佐賀県
	☐ 長野県	☐ 秋田県	

アンケートは以上です。
長時間にわたりご回答いただき、大変ありがとうございました。
皆さまから頂きました回答は「防災スペシャリスト養成研修」の
改善のために有効に活用させていただきます。